

2013.9.18

袋物資料館 見学会レポート
角元弥子さんより

7月27日の文化史サロン後、懇親会にて参加者を募りました、「袋物資料館」見学会について簡単にご報告いたします。

9月9日、株式会社クイーポ（バッグメーカー）の袋物資料館を、有志の皆様方および、お忙しい中アテンドをお願いしました露木先生と幹事の戸倉様とともに見学してまいりました。

こちらの袋物資料館は、江戸中期から明治後期までの菅迫や煙草入れなど袋物全般の展示資料館です。

一般公開期間は終了していましたが、ジュエリー文化史研究会で貸し切りにしていただきました。

当日は展示品に詳しい方から金唐革や佐賀錦の歴史や製法のレクチャーもあり、露木先生による見かたのアドバイスや展示品の時代考証に関するコメントも伺うことが出来、大変充実した見学会でした。

展示品は80点にも及び、それぞれが非常に特徴のある製造方法や素材で構成されていました。

もともと実用品だったはずの袋物が、職人の技と注文主のこだわりによって、装身具としても機能していたことがよく分かる展示でした。

また、名工による金具パーツが、時代を下ってリユースされていたりすると、作り手使い手の思いが透けて見え、参加された皆様もそれぞれに、想像をふくらませておられたようです。

もともと『織研新聞』誌で小さな記事を見つけたことから始まった見学会の企画ですが、参加されたメンバーの皆様方にも大変喜んで頂けたようで良かったです。

ありがとうございました。

ジュエリー文化史研究会

<http://www.j-bunka.jp/>

このメールアドレス(j-bunka@jj-craft.com)には返信できません。

返信の必要のある方は、以下のアドレスにメールを送ってください。

日本宝飾クラフト学院 info@jj-craft.com

幹事戸倉博之 spina@precious-chroma.com